

# バックアップおよび復元 ユーザガイド

© Copyright 2008 Hewlett-Packard  
Development Company, L.P.

Windows は米国 Microsoft Corporation の米  
国およびその他の国における登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更される  
ことがあります。HP 製品およびサービスに  
関する保証は、当該製品およびサービスに  
付属の保証規定に明示的に記載されている  
ものに限られます。本書のいかなる内容  
も、当該保証に新たに保証を追加するもの  
ではありません。本書に記載されている製  
品情報は、日本国内で販売されていないも  
のも含まれている場合があります。本書の  
内容につきましては万全を期しております  
が、本書の技術的あるいは校正上の誤り、  
省略に対して責任を負いかねますのでご了  
承ください。

改訂第 1 版：2008 年 6 月

初版：2008 年 6 月

製品番号：487525-292

#### 製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデル  
に共通の機能について説明します。一部の  
機能は、お使いのコンピュータで対応して  
いない場合もあります。

---

# 目次

## 1 概要

## 2 情報のバックアップ

## 3 復元の実行

情報の復元 .....	4
オペレーティング システムとプログラムの復元 .....	5

索引 .....	6
----------	---



---


# 1 概要

情報を保護するには、Windows®のバックアップ ユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用して、ファイルおよびフォルダをバックアップするか、復元ポイントを作成します。システムに障害が発生した場合は、バックアップ ファイルを使用してコンピュータを復元できます。

Windows には、以下のオプションが用意されています。

- 個々のファイルやフォルダのバックアップ
- すべてのファイルおよびフォルダのバックアップ
- 自動バックアップのスケジュールの設定
- 復元ポイントの作成
- 情報の復元

---

 **注記：** 詳しい手順については、[ヘルプとサポート]でこれらの項目を参照してください。

**注記：** システムが不安定な場合に備え、復元の手順を印刷し、後で利用できるように保管しておくことをおすすめします。

---

## 2 情報のバックアップ

システムに障害が発生した後に復元を実行すると、最も新しいバックアップが使用されます。ソフトウェアのセットアップが終了したら、すぐに初期バックアップを作成してください。その後も、新しいソフトウェアやデータ ファイルの追加に応じて定期的にシステムをバックアップし、適切な新しいバックアップを作成しておくようにしてください。

個別のファイルやフォルダを、別売の外付けハードドライブまたはネットワーク ドライブにバックアップできます。


バックアップを行う場合は、以下の点に注意してください。

- 個人ファイルを[マイ ドキュメント]フォルダに保存して、定期的にバックアップします。
- 関連付けられたプログラムに保存されているテンプレートをバックアップします。
- カスタマイズされているウィンドウ、ツールバー、またはメニュー バーの設定のスクリーンショットを撮って保存します。設定をリセットする必要がある場合、スクリーンショットを撮っておくと時間を節約できます。

画面をコピーしてワープロ文書などに貼り付けるには、以下の手順で操作します。

- a. 保存する画面を表示します。
- b. 表示されている画面を、クリップボードに画像としてコピーします。  
アクティブなウィンドウだけをコピーするには、**alt + fn + prt sc** キーを押します。  
画面全体をコピーするには、**fn + prt sc** キーを押します。
- c. ワープロ ソフトなどの文書を開くか新しく作成して、**[編集]→[貼り付け]**の順にクリックします。  
画面のイメージが文書に追加されます。
- d. 文書を保存します。

Windows のバックアップ ユーティリティ（一部のモデルのみ）を使用してバックアップを作成するには、以下の手順で操作します。

 **注記：** お使いのコンピュータが外部電源に接続されていることを確認してから、バックアップ処理を開始してください。

**注記：** ファイルのサイズやコンピュータの処理速度に応じて、バックアップ処理には1時間以上かかることがあります。

---

1. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[バックアップ]の順にクリックします。
2. 画面に表示される説明に沿って操作します。

## 3 復元の実行


お使いのコンピュータには、システムの障害やシステムが不安定な場合に備え、ファイルを復元する以下のツールが用意されています。

- Windows リカバリ ツール（一部のモデルのみ）：Windows のバックアップ ユーティリティを使用して、以前バックアップを行った情報を復元できます。
- オペレーティング システム ディスクおよび Driver Recovery（ドライバリカバリ）ディスク（お使いのコンピュータに付属）：これらのディスクを使用して、工場出荷時にインストールされていたオペレーティング システムとプログラムを復元できます。

### 情報の復元

以前バックアップした情報を復元するには、以下の手順で操作します。

1. 可能であれば、すべての個人ファイルをバックアップします。
2. [スタート]→[すべてのプログラム]→[アクセサリ]→[システム ツール]→[バックアップ]の順にクリックします。  
[バックアップまたは復元ウィザード]が表示されます。
3. [ファイルと設定を復元する]→[次へ]の順にクリックします。
4. 画面に表示される説明に沿って操作します。

 **注記：** Windows からの復元の開始については、[ヘルプとサポート]でこの項目を参照してください。



## オペレーティング システムとプログラムの復元

△ **注意：** 復元プロセスによって、ハードドライブが完全に消去され、再フォーマットされます。コンピュータ上に作成したすべてのファイルおよびインストールしたすべてのソフトウェアが完全に削除されます。復元プロセスによって、初期状態のオペレーティング システム、ソフトウェア、およびドライバが再インストールされます。工場出荷時にインストールされていなかったソフトウェア、ドライバ、およびアップデートは、手動でインストールする必要があります。

オペレーティング システムとプログラムを復元するには、以下の手順で操作します。

1. 可能であれば、すべての個人ファイルをバックアップします。
2. オペレーティング システム ディスクをオプティカル ドライブに挿入します。
3. コンピュータの電源を切ります。
4. コンピュータの電源を入れます。
5. 画面の説明に沿って操作し、オペレーティング システムをインストールします。
6. オペレーティング システムがインストールされたら、オペレーティング システム ディスクを取り出して、Driver Recovery (ドライバ リカバリ) ディスクを挿入します。
7. 画面の説明に沿って操作し、ドライバとプログラムをインストールします。

---

# 索引

## W

- Windows のバックアップ ユーティ  
リティ 1, 4
- Windows のバックアップ ユーティ  
リティ (一部のモデルのみ) 2
- Windows の復元 4

## お

- オペレーティング システム ディス  
ク 4, 5

## し

- 情報の復元 4

## て

- ディスク  
オペレーティング システム 4,  
5
- ドライバリカバリ 4

## と

- ドライバリカバリ ディスク 4

## ふ

- ファイルおよびフォルダのバック  
アップ 2
- ファイルおよびフォルダ  
バックアップ 2
- 復元 4